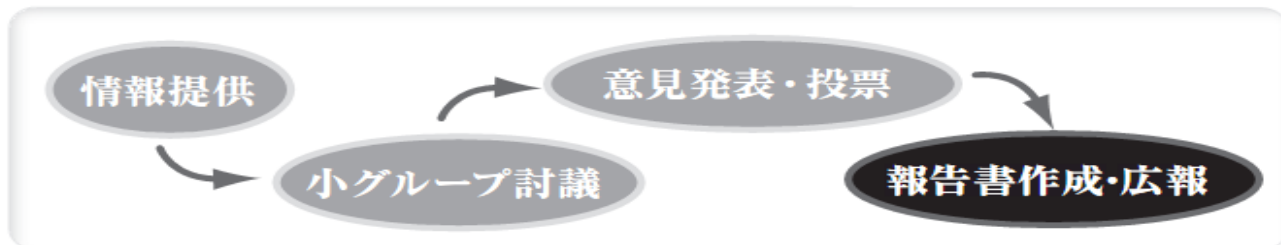


# 市民討議会とは？

これまで地域行政などで実施されてきた「市民の声を聞く仕組み」は、公募制やパブリックコメント、タウンミーティングなど、予め行政が選んだメンバーや設営で、比較的政治に積極的な人の意見を聞くものが主でした。これに対して「市民討議会」とは無作為に抽出した方々に招待状を出し、その中から参加の意思表示を頂いた方々にあるテーマに従って公正な情報提供を行った上で小グループに別れてじっくりと討議していただきます。そして、テーブル毎に意見を取りまとめ、そのテーブル毎の意見に対して全員で投票します。結果については多数意見だけでなく、少数意見を含めた全ての意見と獲得票数を明記して広報する、という「新しい市民の声を聞く仕組み」です。これは2005年に東京青年会議所が千代田区で初めて開催し、今では全国各地で開催されるようになりました。裏面には本年6月に東京新聞社が市民討議会の取材をした記事も載せていますので、併せてご覧下さい。今回も無作為で選ばれた皆さんにお集まり頂き社会のテーマに沿った問題について、専門的ではない一般的な感覚で話し合ってください。そして、討議結果を取りまとめ、行政やマスコミ、議員等へ届ける予定です。

## 市民討議会の主な流れ(予定)



全部で3つのテーマについて、各方面の専門家から情報提供（ビデオ等の映像の場合もあります）をしたのち、皆さんに討議・発表・投票をしていただきます。情報提供→小グループ討議→グループ意見発表・投票という流れで第1部、第2部、第3部とテーマ毎に討議をしていただきます。後日、設営者が討議結果を報告書に取りまとめ、関係各方面に提出、発表します。

### ■当日の流れ(予定)

1. 開会	5. 休憩→グループ替え
2. 討議第一部：※情報提供→討議→発表・投票	6. 討議第三部：情報提供→討議→発表・投票
3. 昼食→グループ替え	7. まとめ・講評
4. 討議第二部：情報提供→討議→発表・投票	8. 閉会

※情報提供はテーマによっては割愛される事もございます